

2022年7月7日
株式会社 四国銀行

中小企業のDX支援におけるマネーフォワードとの包括的な協働 ～持続可能で活力あふれる地域の実現を目指して～

株式会社四国銀行（頭取 山元文明）は、株式会社マネーフォワード（代表取締役社長 CEO：辻庸介、以下「マネーフォワード」）と包括的に連携し、マネーフォワードが提供するサービスや知見を活用することにより、地域の中小企業のDX化支援に一層注力してまいりますのでお知らせいたします。

当行はこれからも、お客さまの業務効率化や利便性向上に向け、あらゆる分野でデジタル技術を活用した施策を展開してまいります。

記

1. 連携の経緯

マネーフォワードは、テクノロジーの力で中小企業の業務DXを支援してきた実績があり、金融機関との協業による中小企業の経営力強化、ひいては地域経済の発展を目指している点において当行と方向性が一致し、地域のお客さまが使いやすいWEBサービスについて対話を重ねてまいりました。

また、2022年7月5日に当行がリリースした「デジタルプランニングデスク」の立ち上げに際しても、マネーフォワードの研修を受講し関係性を深める中、対面・非対面の双方でノウハウを提供いただき、互いの強みを活かし協働することで中小企業のDX化支援が加速するものと判断、本連携に至ったものです。

2. 包括連携の内容

(1) 中小企業向けサービスの提供

当行は、マネーフォワードが提供する中小企業向け業務DXサービス「Mikatano」シリーズの以下3サービスを導入し支援を強化いたします。



① 資金管理サービス「Mikatano 資金管理」

「Mikatano 資金管理」は、当行のビジネスダイレクトご契約者様向けに、マネーフォワードが提供する資金管理サービスです。当行口座の残高照会、入出金明細照会だけではなく、インターネットバンキング契約のある他の金融機関の口座情報も取得し、かつ原則無期限で取引明細が表示出来る為、WEB 上での一元管理が可能となります。また、当行側ではお客さまの資金繰り情報をタイムリーに把握し、融資等経営改善に役立つサポートが提供出来るようデータ活用の研究を進めてまいります。

※2022 年 8 月頃を予定。当行ビジネスダイレクトご契約者様向けに無償で提供いたします。

※ビジネスダイレクトご契約者様は、WEB 上の簡単なお手続きのみでご利用いただけます。

② DX ポータル「Mikatano ワークス」(旧『DXF』)

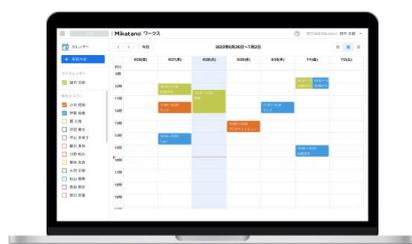
「Mikatano ワークス」は、当行を通じてマネーフォワードが提供する、DX を支援する為のポータルサービスです。コミュニケーションツールやワークフロー等、日常業務に活用できるサービスが、簡単かつ直感的な UI/UX で搭載されています。利用 ID 数にかかわらず、月額定額制で安価に利用することができ、幅広いお客さまのデジタル化・DX 化につなげるものです。

※2022 年 9 月頃を予定。

③ 請求書管理サービス「Mikatano インボイス管理」

「Mikatano インボイス管理」は、当行を通じてマネーフォワードが提供する、請求書管理サービスです。お客さまが発行・受領した紙の請求書データを「Mikatano インボイス管理」にアップロードするだけで、請求金額や支払期限など請求書に記載されている内容が自動でデータ化される為、手入力で転記することなく一元管理が可能となります。インボイス制度対応のサービスで、将来的には電子帳簿保存法への対応も検討してまいります。

※2022 年 9 月頃を予定。当行のお客さま向けに無償で提供する予定です。



Mikatano ワークス



Mikatano 資金管理



Mikatano インボイス管理

(2) 補助金の活用

当行とマネーフォワードは、2022 年 10 月を目途に、前項 (1) 記載の各種サービス等を主としたプランを準備し、「IT 導入補助金 2022」の IT 導入支援事業者登録申請を行う予定です。補助金の活用により、中小企業の導入ハードルを極力低減し、DX を加速度的に進めることを目指してまいります。

(3) DX 推進にかかるノウハウの共有

当行はマネーフォワードと共同でワークショップを開催し、地域事業者の課題の洗い出しや解決手法の確立に向けた両社の協働体制について検討を進めております。マネーフォワードのノウハウ・知見を提供いただきながら、質の高いサービス提供に向け協働してまいります。



3. マネーフォワードの概要

名称	株式会社 マネーフォワード
所在地	東京都港区芝浦 3-1-21 msb Tamachi 田町ステーションタワーS 21F
代表者	代表取締役社長 CEO 辻庸介
設立	2012年5月
事業内容	PFM サービスおよびクラウドサービスの開発・提供
主要サービス	お金の見える化サービス『マネーフォワード ME』 バックオフィス SaaS『マネーフォワードクラウド』
URL	https://corp.moneyforward.com/

以上